

資 料 編

《 江別市廃棄物減量等推進審議会委員名簿 》

	氏 名	所 属 又 は 勤 務 先 等	選 出 区 分
	あさ かわ まさ み 浅 川 雅 己	札幌学院大学	学識経験者 (第1号)
会長	おし たに はじめ 押 谷 一	酪農学園大学	学識経験者 (第1号)
	はやし くら たい すけ 林 倉 泰 介	江別リサイクル事業協同組合	学識経験者 (第1号)
	ほし ゆう こ 星 優 子	日本リサイクルネットワーク ・えべつ	学識経験者 (第1号)
副会長	うつ み のぶ お 内 海 信 雄	江別市自治会連絡協議会	民間諸団体の代表者 (第2号)
	かわ せ め ぐ み 河 瀬 め ぐ み	江別消費者協会	民間諸団体の代表者 (第2号)
	ち ば さち こ 千 葉 幸 子	江別市女性団体協議会	民間諸団体の代表者 (第2号)
	つ しま しげ あき 津 嶋 繁 明	江別商工会議所	民間諸団体の代表者 (第2号)
	なん ば あつし 難 波 淳	江別青年会議所	民間諸団体の代表者 (第2号)
	かじ うら めぐ み 梶 浦 恵 美	一般市民公募	市長が必要と認める者 (第3号)
	つか だ き ゆ り 塚 田 小 百 合	一般市民公募	市長が必要と認める者 (第3号)
	なか い かず お 中 井 和 夫	一般市民公募	市長が必要と認める者 (第3号)
	ふじ おか しょう いち 藤 岡 章 一	一般市民公募	市長が必要と認める者 (第3号)

※選出区分:江別市廃棄物の処理及び資源化・再利用の促進に関する条例第6条第2項の規定による。

《 計画策定の審議経過 》

(令和元年度)

回数	日 時	議 題 等	備 考
1	第1回 令和元年7月8日	報告 ・ 江別市のごみ処理の概要について ・ 第9期江別市分別収集計画の策定について ・ 小型充電式電池の収集について	委嘱状交付 正副会長互選
2	第2回 令和元年9月2日	報告 ・ 一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）の施策の取 り組み状況について ・ 次期一般廃棄物処理基本計画骨子（案）について ・ 環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託 事業の延長について	
3	第3回 令和元年11月13日	諮問及び審議 ・ ごみ収集日の見直しについて ・ ごみ出し困難者への戸別収集について 報告 ・ ごみ処理手数料の見直しについて	先行施策 諮問
4	第4回 令和元年12月11日	審議 ・ ごみ収集日の見直しについて ・ ごみ出し困難者への戸別収集について	
5	第5回 令和2年1月20日	審議及び答申 ・ ごみ収集日の見直しについて ・ ごみ出し困難者への戸別収集について 報告 ・ リサイクルバンク事業の見直しについて	先行施策 答申

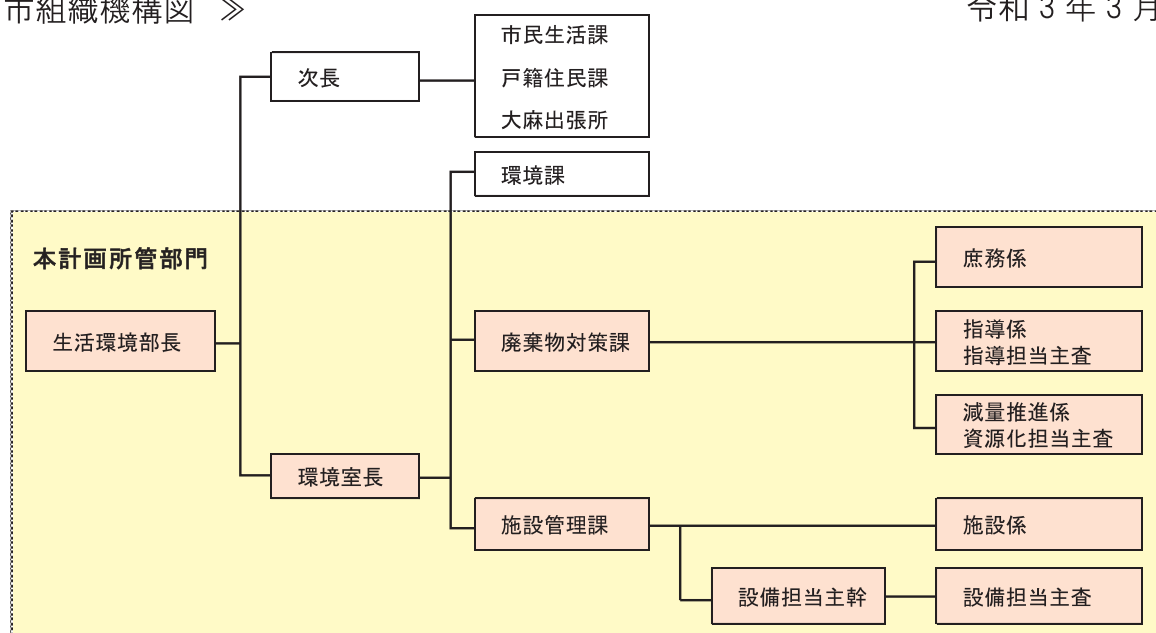
(令和2年度)

回数	日 時	議 題 等	備 考
6	第1回 令和2年7月6日	諮問及び審議 ・ 江別市一般廃棄物処理基本計画の策定について	本計画 諮問
7	第2回 令和2年8月19日	審議 ・ 江別市一般廃棄物処理基本計画（素案）について 報告 ・ 小型家電の回収品目の見直しについて ・ 環境クリーンセンター直接搬入の見直しについて	
8	第3回 令和2年10月	審議 ・ 江別市一般廃棄物処理基本計画（案）について	書面会議

9	第4回 令和2年11月9日	審議 ・江別市一般廃棄物処理基本計画パブリックコメント（案） について 報告 ・ごみ収集日の変更等の実施状況について	
10	第5回 令和3年1月	審議 ・江別市一般廃棄物処理基本計画パブリックコメント結果 について	書面会議
11	第6回 令和3年1月	審議及び答申 ・江別市一般廃棄物処理基本計画の答申案について	書面会議
—	令和3年2月3日	江別市一般廃棄物処理基本計画の答申	本計画 答申

≪ 市組織機構図 ≫

令和3年3月



≪ 持続可能な開発目標(SDGs※) ≫

※ SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS の略

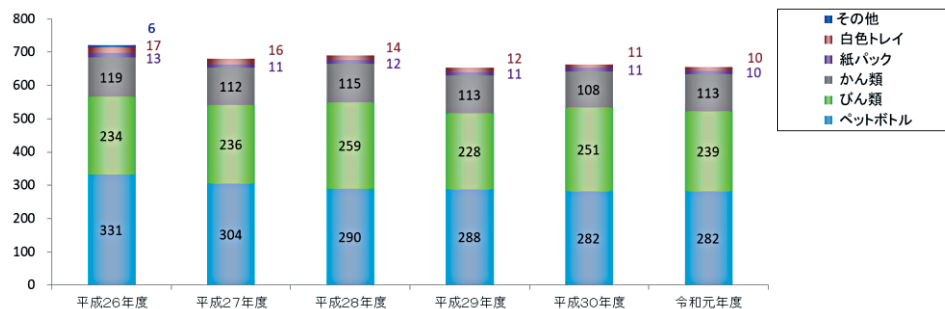
	目標1〔貧困〕 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。
	目標2〔飢餓〕 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

	目標 3 [保健] あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。
	目標 4 [教育] すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。
	目標 5 [ジェンダー] ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行なう。
	目標 6 [水・衛生] 《本計画関連：基本方針 1、基本方針 2、生活排水処理基本計画》 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。
	目標 7 [エネルギー] すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。
	目標 8 [経済成長と雇用] 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。
	目標 9 [インフラ、産業化、イノベーション] 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。
	目標 10 [不平等] 国内及び各国家間の不平等を是正する。
	目標 11 [持続可能な都市] 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。
	目標 12 [持続可能な消費と生産] 《本計画関連：基本方針 1、基本方針 2》 持続可能な消費生産形態を確保する。
	目標 13 [気候変動] 《本計画関連：基本方針 1、基本方針 3、基本方針 4》 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

	目標 14 [海洋資源] 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
	目標 15 [陸上資源] 《本計画関連：基本方針 1、基本方針 2》 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。
	目標 16 [平和] 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
	目標 17 [実施手段] 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

出典：外務省

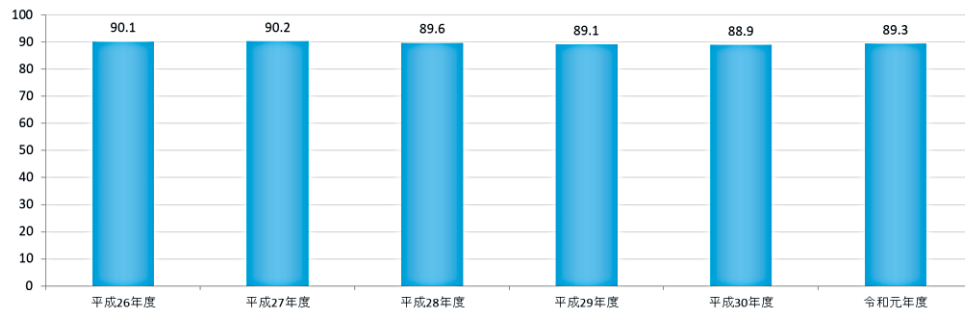
《 減量化及び資源化・不法投棄・ごみステーション関連資料 》



リサイクルセンターの資源化量の推移（t）

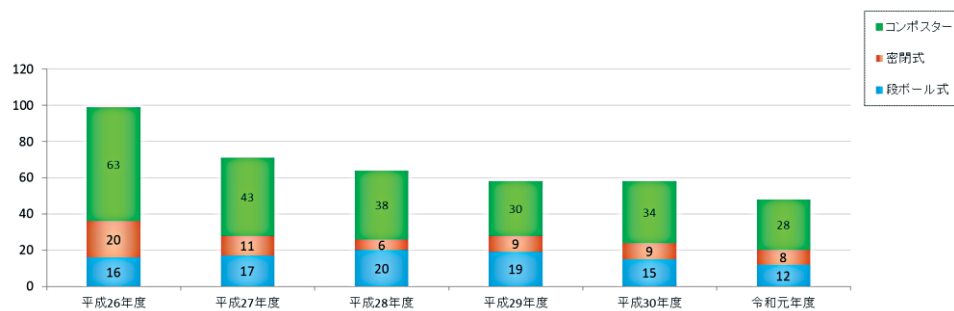


環境クリーンセンターの資源化量の推移（t）



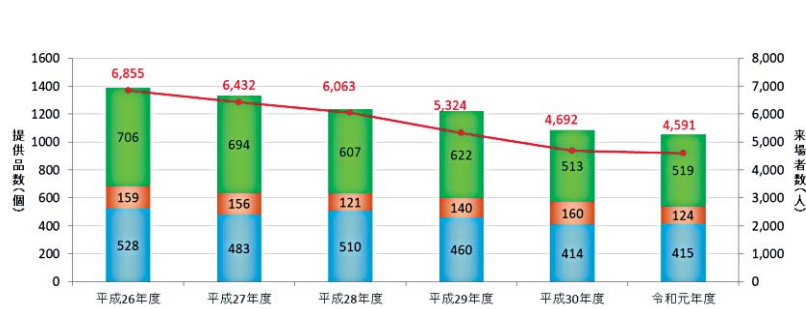
マイバッグ持参率※の推移 (%)

※ マイバッグ持参率は、市内 5 事業者（12 店舗）の平均値



生ごみ堆肥化容器購入助成の推移 (基)

※ 購入助成は、段ボール式、密閉式、コンポストの各堆肥化容器 1 基につき 1,000 円を助成

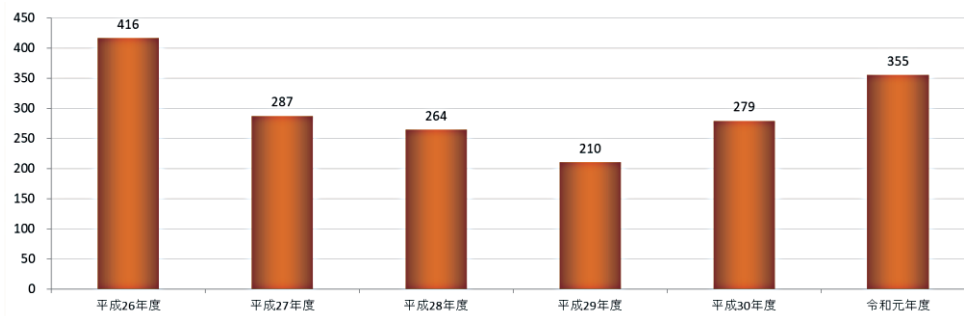


リサイクルバンク利用状況の推移

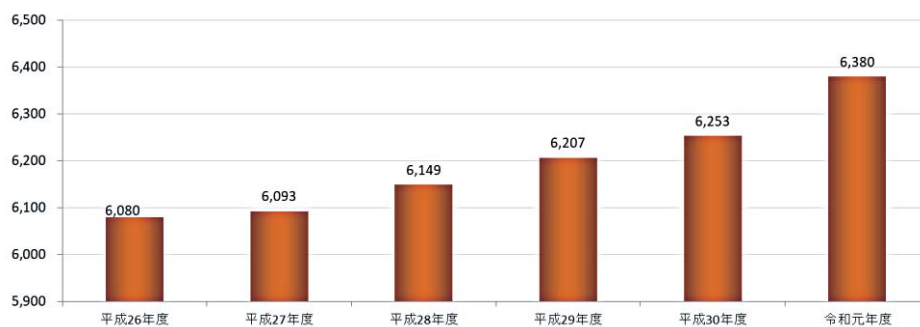
※ その他：子供用品、カラーボックス等

※ スポーツ用品：スキー、自転車

※ 家具類：タンス、ソファ、学習机、ベット等



不法投棄処理件数の推移（件）



ごみステーション数の推移（カ所）

《 市民アンケート調査結果 》

関心のあるごみ問題について(複数回答)

選択肢	回答数	割合
ごみ処理施設が古くなり、建替えが必要になること	150	4%
労働力不足により、ごみを処理する人が確保できなくなること	264	7%
ごみ処理費用が増えることで、市の財政に負担を与えること	318	8%
ごみ出しに費用がかかり、家計の負担となること	465	12%
高齢者世帯の増加により、ごみを出すことが困難な人が増えること	537	14%
ごみ処理（焼却・埋立など）により、環境へ影響を与えること	338	9%
ごみステーションやその周辺が汚れて、地域の生活環境が悪くなること	421	11%
まだ食べられるものが捨てられる食品ロスの問題	614	16%
プラスチックごみによる海洋汚染問題	691	18%
その他（ ）	31	1%
計	3,829	100%

リサイクルに対する考え方

選択肢	令和元年度		平成26年度	
	回答数	割合	回答数	割合
多少手間や費用がかかってもリサイクルを推進するべきである	413	32%	345	25%
多少手間がかかってもよいが、費用はできるだけかけないでリサイクルを推進するべきである	408	31%	559	41%
多少費用がかかってもよいが、手間はできるだけかけないでリサイクルを推進するべきである	93	7%	71	5%
あまり手間も費用もかけないで、できる範囲でリサイクルを推進するべきである	234	18%	308	22%
手間も費用も増えるなら、リサイクルを推進するべきでない	25	2%	18	1%
わからない	38	3%	30	2%
無回答	90	7%	38	3%
計	1301	100%	1,369	100%

市の収集で資源として収集すべき品目

選択肢	令和元年度		平成26年度	
	回答数	回答数	回答数	回答数
生ごみ	50	4%	34	2%
草・木枝類	94	7%	149	11%
プラスチック製容器（洗剤、歯磨、食品ケースなどで、ペットボトル以外）	343	26%	174	13%
発泡スチロール（魚箱、家電緩衝材などで、白色トレイ以外）	196	15%	364	27%
廃食用油（植物性の天ぷら油）	96	7%	104	8%
小型家電	193	15%	173	13%
特にない	150	12%	229	17%
その他（ ）	25	2%	39	3%
無回答	154	12%	103	8%
計	1301	100%	1,369	100%

家庭のごみ減量、リサイクルの取り組み

取組程度		いつもしている	大体している	時々している	していない	無回答	計
取組事項							
マイバッグを持参し、店のレジ袋は断る	回答数	729	380	88	43	61	1301
	割合	56%	29%	7%	3%	5%	100%
飲食の時には、使い捨て容器を使用せず、マイカップ、マイボトルを使用している	回答数	291	265	224	422	99	1301
	割合	22%	20%	17%	32%	8%	100%
洗剤などは詰め替えタイプを選んで買う	回答数	949	240	37	11	64	1301
	割合	73%	18%	3%	1%	5%	100%
食材の買いすぎや食べ残しをせず、生ごみを出来るだけ出さない	回答数	443	634	140	21	63	1301
	割合	34%	49%	11%	2%	5%	100%
生ごみは堆肥化し出来るだけ出さない	回答数	124	98	121	875	83	1301
	割合	10%	8%	9%	67%	6%	100%
生ごみは水を切るなど、減量してから出す	回答数	586	454	116	68	77	1301
	割合	45%	35%	9%	5%	6%	100%
ごみと資源物の分別を徹底する	回答数	883	312	27	8	71	1301
	割合	68%	24%	2%	1%	5%	100%
資源物は、自治会・学校などの資源回収に出す	回答数	870	150	99	124	58	1301
	割合	67%	12%	8%	10%	4%	100%
資源物は、民間の回収拠点やお店の回収ボックスに持込んでいる	回答数	387	166	267	377	104	1301
	割合	30%	13%	21%	29%	8%	100%
その他	回答数	19	6	3	0	1273	1301
	割合	1%	0%	0%	0%	98%	100%

市の取り組みの認知度

認知程度		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	計
取組事項						
食品ロスの削減の取り組み（30・10運動など）	回答数	141	292	774	94	1301
	割合	11%	22%	59%	7%	100%
収集日や分別が検索できる「ごみ出しアプリ」の公開	回答数	367	248	587	99	1301
	割合	28%	19%	45%	8%	100%
家具をリユースするリサイクルバンク	回答数	576	259	380	86	1301
	割合	44%	20%	29%	7%	100%
生ごみ堆肥化容器の購入費助成	回答数	460	247	509	85	1301
	割合	35%	19%	39%	7%	100%
その他	回答数	5	2	0	1294	1301
	割合	0%	0%	0%	99%	100%

ごみステーションの状況

頻度 状況		よく見る	時々見る	殆ど見ない	全く見ない	わからない	無回答	計
正しく分別されていない	回答数	64	378	495	202	108	54	1301
	割合	5%	29%	38%	16%	8%	4%	100%
収集日・時間（朝9時まで）が守られていない	回答数	83	211	487	333	115	72	1301
	割合	6%	16%	37%	26%	9%	6%	100%
カラスなどに荒らされてごみが散乱している	回答数	118	362	351	397	12	61	1301
	割合	9%	28%	27%	31%	1%	5%	100%
「指定ごみ袋」を使わずに出されている	回答数	19	143	402	623	50	64	1301
	割合	1%	11%	31%	48%	4%	5%	100%
市が収集しないテレビなどのごみが出されている	回答数	5	58	351	763	56	68	1301
	割合	0%	4%	27%	59%	4%	5%	100%
お店のごみや違う地区の人のごみが出されている	回答数	16	121	313	565	213	73	1301
	割合	1%	9%	24%	43%	16%	6%	100%
その他	回答数	19	17	3	4	0	1258	1301
	割合	1%	1%	0%	0%	0%	97%	100%

収集方式に対する考え方

選択肢		令和元年度		平成26年度	
		回答数	割合	回答数	割合
現在のステーション方式がよい		951	73%	1,086	79%
	特に不都合（不便）を感じていないから	547	58%	681	63%
	自宅の前にごみを置くのが嫌だから	36	4%	-	-
	戸別方式にすると時間も費用もかかり、財政が大変になるから	164	17%	182	17%
	共同住宅（マンション等）で、専用の置き場があるから	154	16%	118	11%
	その他	42	4%	105	10%
	無回答	8	1%	0	0%
		157	12%	172	13%
戸別収集方式にして欲しい	ごみステーションが遠く、ごみ出しが大変だから	11	7%	14	8%
	ごみステーションが家の前でいやだから	11	7%	27	16%
	利用者のごみ出しマナーが悪いから	33	21%	39	23%
	多少費用をかけても、ごみ出しが楽な方がよいから	38	24%	28	16%
	その他	49	31%	64	37%
	無回答	15	10%	0	0%
		95	7%	94	7%
		16	1%	22	2%
無回答		82	6%	-	-
計		1,301	100%	1,374	100%

収集回数の妥当性

収集回数 種別			妥当である	多い	少ない	わからない	無回答	計
燃やせるごみ （週2回、農村地域は週1回）	令和元年度	回答数	1,205	12	53	5	26	1,301
		割合	93%	1%	4%	0%	2%	100%
	平成26年度	回答数	1,267	25	33	10	34	1,369
		割合	93%	2%	2%	1%	2%	100%
燃やせないごみ （月2回、農村地域は月2～3回）	令和元年度	回答数	1,077	35	130	17	42	1,301
		割合	83%	3%	10%	1%	3%	100%
	平成26年度	回答数	1,038	176	64	30	61	1,369
		割合	76%	13%	5%	2%	4%	100%
資源物・危険ごみ（月2回）	令和元年度	回答数	947	33	258	23	40	1,301
		割合	73%	3%	20%	2%	3%	100%
	平成26年度	回答数	1,002	117	157	33	60	1,369
		割合	73%	9%	11%	2%	4%	100%

収集日時について(複数回答)

選択肢	令和元年度		平成26年度	
	回答数	割合	回答数	割合
朝は忙しいので、ごみを出す時間（朝9時まで）を遅くしてほしい	83	6%	64	5%
カラスなどにごみが荒らされないよう、早めに収集してほしい	127	10%	219	16%
休日はゆっくりしたいので、土曜日や祝日の収集はやめてほしい	58	4%	57	4%
その他	37	3%	47	3%
変更してほしいことはない（現在のままでよい）	976	75%	994	70%
わからない	26	2%	31	2%
計	1,307	100%	1,412	100%

市の清掃事業に対する満足度

選択肢	令和元年度		平成26年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足している	584	45%	475	35%
少し満足している	179	14%	204	15%
普通	419	32%	572	42%
あまり満足していない	40	3%	65	5%
まったく満足していない	9	1%	2	0%
わからない	32	2%	34	2%
無回答	38	3%	17	1%
計	1,301	100%	1,369	100%

《 事業所アンケート調査結果 》

廃棄物の分類及び処理方法の認知度

選択肢	令和元年度		平成26年度	
	回答数	割合	回答数	割合
十分知っている	44	34%	43	38%
だいたい知っている	63	49%	58	50%
一部は知っている	15	12%	8	7%
あまり知らなかった	4	3%	2	2%
全く知らなかった	1	1%	0	0%
無回答	1	1%	4	3%
計	128	100%	115	100%

1週間当たりのごみ・資源物排出量

(1) 重量(kg)/週

排出量	燃やせるごみ		燃やせないごみ		資源物	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
5kg未満	3	2%	6	5%	7	5%
10kg未満	0	0%	2	2%	2	2%
50kg未満	7	5%	5	4%	6	5%
100kg未満	5	4%	5	4%	1	1%
200kg未満	5	4%	6	5%	2	2%
500kg未満	3	2%	2	2%	1	1%
1,000kg未満	0	0%	1	1%	0	0%
5,000kg未満	6	5%	1	1%	2	2%
5,000kg以上	2	2%	0	0%	1	1%
無回答	97	76%	100	78%	106	83%
計	128	100%	128	100%	128	100%

(2) 袋(40ℓ)/週

排出量	燃やせるごみ		燃やせないごみ		資源物	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
5袋未満	46	36%	47	37%	43	34%
10袋未満	15	12%	5	4%	9	7%
50袋未満	21	16%	6	5%	5	4%
100袋未満	2	2%	1	1%	2	2%
200袋未満	3	2%	0	0%	0	0%
50袋未満	1	1%	0	0%	0	0%
500袋以上	1	1%	0	0%	0	0%
無回答	39	30%	69	54%	69	54%
計	128	100%	128	100%	128	100%

1カ月当たりのごみ処理費用

選択肢	令和元年度		平成26年度	
	回答数	割合	回答数	割合
5,000円以下	39	30%	23	20%
5,000円超～10,000円以下	16	13%	12	10%
10,000円超～20,000円以下	18	14%	23	20%
20,000円超～50,000円以下	18	14%	24	21%
50,000円超～100,000円以下	9	7%	8	7%
100,000円超	19	15%	14	12%
無回答	9	7%	11	10%
計	128	100%	115	100%

妥当と思う事業系一般廃棄物処理手数料の負担割合

選択肢	回答数	割合
約4割（180円/10kg）	96	75%
約5割（220円/10kg）	19	15%
6割以上（270円/10kg～）	3	2%
無回答	10	8%
計	128	100%

ごみ・資源物の処理方法

(1) 可燃物

処理方法		と一 し般 廃棄 物	と産 業 廃棄 物	と分 別 して 処理 資源 物	排 出 する 機 会 が 無 い	無 回 答	計
品目							
コピー用紙	回答数	56	12	50	1	9	128
	割合	44%	9%	39%	1%	7%	100%
新聞、雑誌、書籍、 チラシ、パンフレット	回答数	30	5	85	3	5	128
	割合	23%	4%	66%	2%	4%	100%
ダンボール	回答数	17	4	101	2	4	128
	割合	13%	3%	79%	2%	3%	100%
シュレッダーダスト	回答数	66	10	38	7	7	128
	割合	52%	8%	30%	5%	5%	100%
紙パック	回答数	42	8	39	25	14	128
	割合	33%	6%	30%	20%	11%	100%
紙くす等	回答数	77	13	27	3	8	128
	割合	60%	10%	21%	2%	6%	100%
ペットボトル	回答数	25	10	83	4	6	128
	割合	20%	8%	65%	3%	5%	100%
白色トレイ	回答数	38	10	20	46	14	128
	割合	30%	8%	16%	36%	11%	100%
その他のトレイ	回答数	46	11	13	43	15	128
	割合	36%	9%	10%	34%	12%	100%
発泡スチロール	回答数	51	20	19	25	13	128
	割合	40%	16%	15%	20%	10%	100%
ビニール袋等 （軟質プラスチック）	回答数	70	22	14	12	10	128
	割合	55%	17%	11%	9%	8%	100%
生ごみ、厨芥類	回答数	89	16	1	14	8	128
	割合	70%	13%	1%	11%	6%	100%
布、衣類	回答数	66	17	5	29	11	128
	割合	52%	13%	4%	23%	9%	100%
割り箸、竹串等	回答数	84	17	4	14	9	128
	割合	66%	13%	3%	11%	7%	100%
その他	回答数	66	10	2	15	35	128
	割合	52%	8%	2%	12%	27%	100%

(2) 不燃物

処理方法 品目		と一 し般 廃 処 理 物	と産 業 廃 理 物	と分 別 し て 処 理 資 源 物	排 出 す る 機 会 が 無 い	無 回 答	計
びん	回答数	18	10	83	8	9	128
	割合	14%	8%	65%	6%	7%	100%
かん	回答数	17	8	92	5	6	128
	割合	13%	6%	72%	4%	5%	100%
まな板、塩ビパイプ等 (硬質プラスチック)	回答数	24	47	9	34	14	128
	割合	19%	37%	7%	27%	11%	100%
廃木材、剪定木等	回答数	22	43	6	42	15	128
	割合	17%	34%	5%	33%	12%	100%
ガラス (びんを除く)	回答数	16	49	8	41	14	128
	割合	13%	38%	6%	32%	11%	100%
金属 (かんを除く)	回答数	15	48	25	27	13	128
	割合	12%	38%	20%	21%	10%	100%
皮製品、ゴム製品、 陶磁器	回答数	25	42	6	39	16	128
	割合	20%	33%	5%	30%	13%	100%
家具、布団、毛布、 敷物	回答数	18	30	6	58	16	128
	割合	14%	23%	5%	45%	13%	100%
小型家電製品	回答数	9	39	16	48	16	128
	割合	7%	30%	13%	38%	13%	100%
蛍光管、乾電池等	回答数	19	58	23	16	12	128
	割合	15%	45%	18%	13%	9%	100%

ごみの減量及びリサイクルの取り組み状況(複数回答)

選択肢	回答数
ごみの減量やリサイクルを事業所内に呼びかけている	47
ごみと資源物の分別を徹底している	84
ペーパーレス化を推進している	41
容器や包装の軽量化・簡素化に努めている	12
資源物の店頭回収を行っている	6
割り箸の撤廃やマイボトルの推奨など、「使い捨て」の削減に努めている	11
お客さまに対し、マイバックを推奨している(レジ袋有料化含む)	8
料理の食べきりやお持ち帰りの推奨など、食品ロスの削減に努めている	8
その他の取り組み()	2
特に取り組みを行っていない	18

実施している取り組みの数

取り組みの数	令和元年度		平成26年度	
	回答数	割合	回答数	割合
1個	44	34%	48	42%
2個	30	23%	18	16%
3個	19	15%	8	7%
4個	6	5%	2	2%
5個	3	2%	0	0%
6個以上	3	2%	0	0%
特に取り組みを行っていない	18	14%	39	34%
無回答	5	4%	0	0%
計	128	100%	115	100%

ごみの減量及びリサイクルの問題点(複数回答)

選択肢	回答数
リサイクルできそうな物がない	12
資源物の保管場所が確保できない	19
ごみの減量やリサイクルの方法がわからない	6
従業員に分別を徹底させるのが難しい	16
分別に手間や費用がかかる	18
紙類は機密文章が多く、リサイクルが難しい	38
食品の売れ残りや食べ残しが多く、減量が難しい	2
ごみの減量やリサイクルによる経済的メリットが少ない	7
その他の問題()	5
特に問題はない	42

問題点の数

問題点の数	令和元年度		平成26年度	
	回答数	割合	回答数	割合
1個	49	38%	46	40%
2個	23	18%	22	19%
3個	8	6%	4	3%
4個	1	1%	2	2%
5個以上	0	0%	0	0%
特に問題点はない	42	33%	39	34%
無回答	5	4%	2	2%
計	128	100%	115	100%

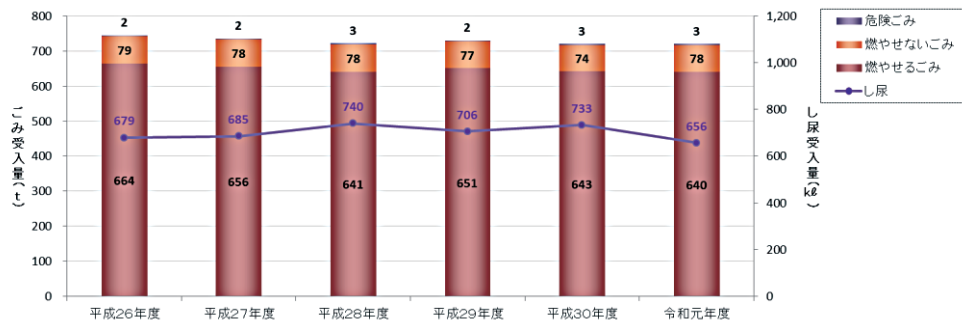
市の取り組み等の認知度

選択肢	回答数
市では事業所向けのごみ出しパンフレットを作成している	54
市ではマイバックやマイボトルの持参を推奨している	48
食べられるのに廃棄される「食品ロス」が問題となっている	68
「海洋プラスチック問題」などにより、プラスチックの削減や循環が求められている	65
市内に生ごみを堆肥化できる施設を持った民間事業者がある	9
市内に紙類や鉄くず類を有価物として持ち込める民間事業者がある	55
無回答	15

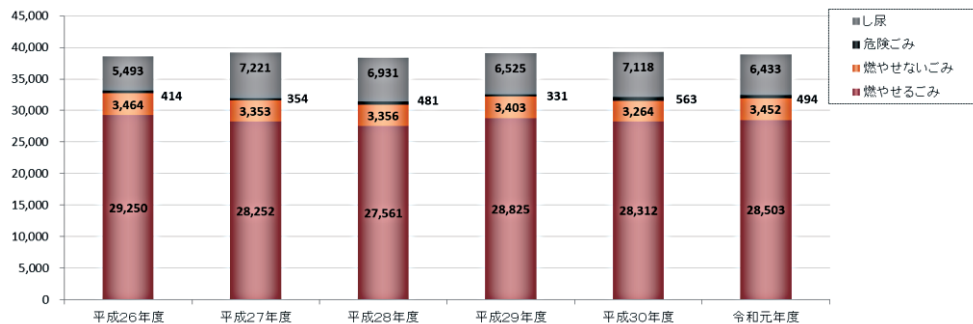
認知している事項の数

認知している事項の数	回答数	割合
1個	32	25%
2個	31	24%
3個	26	20%
4個以上	28	22%
無回答	11	9%
計	128	100%

《 新篠津村からの受託関連資料 》



新篠津村ごみ・し尿受入れ状況の推移



新篠津村ごみ・し尿受入に伴う負担金の推移（千円）

《 江別市一般廃棄物処理基本計画策定状況 》

策定年次	計 画	計画期間
昭和 61 年 9 月 (1986 年 9 月)	第 1 次江別市一般廃棄物処理基本計画	昭和 62 年度～昭和 80 年 (1987 年度～2005 年)
平成 9 年 3 月 (1997 年 3 月)	第 2 次江別市一般廃棄物処理基本計画	平成 9 年度～平成 23 年度 (1997 年度～2011 年度)
平成 14 年 3 月 (2002 年 3 月)	第 2 次江別市一般廃棄物処理基本計画 (第 1 回中間見直し)	
平成 19 年 9 月 (2007 年 9 月)	第 2 次江別市一般廃棄物処理基本計画 (第 2 回中間見直し)	
平成 23 年 3 月 (2011 年 3 月)	第 3 次江別市一般廃棄物処理基本計画	平成 23 年度～平成 32 年度 (2011 年度～2020 年度)
平成 28 年 3 月 (2016 年 3 月)	第 3 次江別市一般廃棄物処理基本計画 (中間見直し)	
令和 3 年 3 月 (2021 年 3 月)	第 4 次江別市一般廃棄物処理基本計画	令和 3 年度～令和 12 年度 (2021 年度～2030 年度)

江別市一般廃棄物処理基本計画

令和３年３月発行

(2021 年 3 月)

編集・発行 江別市生活環境部環境室廃棄物対策課
〒067-0051
江別市工栄町14番地の3
TEL (011) 383-4211
FAX (011) 382-7240
メールアドレス
seiso-haikibutsu@city.ebetsu.lg.jp

印 刷 有限会社 アスカ印刷

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。